

事業所名

もえぎのクローバーとおかいちば町

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

5 月

1 日

法人（事業所）理念		「こどもの芽ぶきを大切に」「4つの心」を大切に想い、願い、たくさんの笑顔があふれる場所を作っていきます。						
支援方針		ご家庭、学校以外でこどもたちが安心し、笑顔になれる場所を第一に、将来社会的自立ができるようにサポートします。 1人ひとりの個性や成長を尊重し、総合的な発達を促せるよう支援計画を作成し、実施します。						
営業時間		(平日) 14 (休日) 10 時	30 分	(平日) 17 (休日) 16 時	30 分	まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	- 生活スキルの習得(食事、排泄、衣類の着脱など) - 健康状態の把握(検温の実施 児童からの小さなサインや異変など細かな観察を行う) - 生活リズムの安定を図る(見通しが持てるように可視化、構造化を行う)						
	運動・感覚	- 障がい特性に応じた、活用できる感覚を使った活動の実施 - からだを動かすことの楽しさを知り、運動能力や感覚の発達を促す(お散歩・遊具・調理・音楽など) - 手先を使う活動の充実(工作・調理など)						
	認知・行動	- 認知スキルの向上(知育玩具、水遊び、ブロック、ボールなど活動の中から、人や物の名前、空間や時間の概念を理解するなど) - 社会的ルールやマナーを学ぶ(挨拶、順番、ルールなど) - 行動障がいへの予防、対応(クールダウン、環境調整など)						
	言語 コミュニケーション	- 日常生活に必要な言語の習得・活用(挨拶・ありがとう・ごめんなさいなど) - 自分の気持ちの形成、表出、伝達方法の習得(意思決定支援など) - 非言語的コミュニケーションでのツールの確立(絵カード・写真・サイン・ジェスチャーなど)						
	人間関係 社会性	- 気持ちの理解・共感・受容(アタッチメント形成からなど) - 遊びの展開(模倣遊びから共同遊びへ) - 個別・集団活動の充実から社会スキルの習得(他者との繋がりからルールや思いやりなど)						
家族支援		- 何でも相談しやすい環境づくり(支援・進路・家庭状況など) - こどもの発達上の課題や成長への気づき、促し(面談・連絡帳・送迎時など) - 計画相談や他機関など社会資源についての情報共有 - ご家庭の都合に応じた、柔軟な対応				移行支援	- ライフステージの切替えに合わせた支援機関との情報共有(進学・就労) - それぞれ異なる関係機関が包括的な繋がり作り(学校・相談支援事業所・区役所など) - 将来的な移行を見据えた、支援目標・支援内容の設定	
地域支援・地域連携		- 地域内での繋がり作り(行事・自立支援協議会など) - 同法人内の他事業所との合同イベント(運動会・卒業式など) - 地域資源の活用(地区センター・公園など) - 関係機関との連携(カンファレンスなど) - ボランティア・教育実習生などの受け入れ				職員の質の向上	- 定例会議(管理者、児発管) - 事業所内MTG、MTG内研修の実施 - 新採用社員向け研修の実施(理念・業務・虐待防止など) - 本社合同研修の実施(接遇・介護技術など) - 外部研修への積極的参加・情報共有	
主な行事等		全事業所合同行事：運動会、卒業式 各事業所行事：調理レク、外出レク、夏祭り、クリスマス会など						